


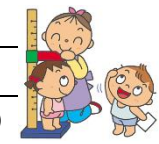



めざす子ども像

- ・自然に親しむ子
- ・友だちを大切にする子
- ・外で元気に遊ぶ子

令和5年4月5日
認定こども園いくさと
TEL(82)4380
FAX(82)4420



日	曜	行事予定
5	水	入園式 始業式 バス運行開始
6	木	新入園児慣らし保育、及び布団持ち込み(～11日) 
7	金	布団持ち帰り日(こあら組・進級児のみ)
12	水	通常保育開始
14	金	布団持ち帰り日(ぱんだ組・進級児のみ)
20	木	身体測定(きりん・ぞう組) 
21	金	身体測定(ひよこ・こあら・ぱんだ・うさぎ組) 布団持ち帰り日(うさぎ組・進級児のみ)
25	火	避難訓練
26	水	誕生会 
28	金	布団持ち帰り日(きりん組・進級児のみ)
29	土	昭和の日

入園・進級おめでとうございます

【「競争」から「共創」へ】【つながりの再構築】【その子らしくを大切に】の三つのキーワードが、これからの保育の質の向上・充実に欠かせないものになってきそうです。

ようやく70年ぶりに保育士の配置基準も見直されようとしています。肝心の「保育士になりたい」という人数が増えないと・・・、と思っています。そんな中、令和5年度の新卒採用者は氷上町福祉会4園で7名なのはすごいことだと思っています。なかには丹波市在住でない子もいます。実習を受けた友だちから聞いて、働いてみたいと思ったそうです。

ですので、職員同士の競争でなく、園対保護者という関係でもなく、「共に創り出していきますよ」という関係が大切だと思います。そして「つながりの再構築」です。バラバラではどうしようもありません。自園だけがよくてもだめで、4園ともがつながっていかなくてはだめです。広く丹波市内の13園もつながっていく必要があります。「保育の質は、最終的に子どもの育ちの質に行き着くのですが、その場合どうしても目に見える成果だったり、『いきいきと試行錯誤』している子どもの姿だったり、『より良い育ち』と評価しがちです。ではそうでない子どもはどうか。…それには、子どもの育ちの評価軸を多様にしていく寛容さが必要で、職員にも子どもにもそうありたい」「保育ナビ」より引用)と思っています。それが『その子らしくを大切に』だと思っています。新たな職員合わせて52名、園児数179名(4月当初)で今年度もカー一杯がんばります。よろしくお願いいたします。



*土曜日保育・・・1日・8日・15日・22日

*貯金口座引落日(JA・中信)・・・27日

5月の予定(保護者の参加を要するもの)

- ・個別懇談会…ぞう組(5歳児)5/8(月)～12(金)
- ・保育参観日…5/23(火)24(水)【詳細は後日お知らせします。コロナの感染状況により変更の可能性があります。】

お知らせとお願い

- ❖新入園児は、6日(木)～11日(火)まで慣らし保育をさせていただきます。給食を食べて11時30分に帰りますので、お迎えをお願いします。
- ❖昼寝布団の持ち込みは、6日(木)～11日(火)にお願いします。駐車場横の子育て支援室の入口から入っていただき、ドアの奥の廊下にクラス別に置いてください。
- ❖登降園時は、送迎用名札を首から掛けていただき、ICカードでの入力をお願いいたします。忘れた場合は、事務所までご連絡ください。

苦情解決の仕組みについて

氷上町福祉会では、利用者からの苦情や要望を聞き、より良い解決を図る仕組みがあります。各園の副園長が窓口となります。また、玄関に設置しています受付箱にて、随時受け付けておりますので、お気づきの事があれば、遠慮なく申し出てください、お気軽にご利用ください。

今後とも、安心して登園できる園作りを目指して、努力をしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。